

平成 17 年度需給計画の上半期の実施状況（報告）

平成 17 年度の需給計画の実施状況について、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第 26 条第 3 項の規定を踏まえ、以下のとおり報告する。

1. 平成 17 年度に国内において製造され、又は輸入されるべきとした血液製剤の種類及び量の目標と実績

製造及び輸入量は概ね順調に推移している。

（製造・輸入量実績は、別表の①欄のとおり）

2. 平成 17 年度に原料血漿から製造されるべきとした血液製剤の種類及び量の目標と実績

原料血漿からの製造量は概ね順調に推移している。

（製造量実績は別表の②欄のとおり）

3. 平成 17 年度に必要なと見込んだ血液製剤の種類及び量と供給実績

これまでのところ供給量は概ね順調に推移している。

（供給量実績は 別表の③欄のとおり。）

4. 平成 17 年度の原料血漿確保目標量と実績（4 月～9 月）

原料血漿の確保は、これまでのところ順調に推移している。

確保目標量 90 万リットル

確保量 52 万リットル（達成率 58%）

5. 原料血漿の配分について

血液製剤の製造業者への原料血漿配分は、今年度 9 月末までの原料血漿確保状況から、計画どおり実行できると見込まれる。

## 平成17年度の血漿分画製剤の需給状況(4月～9月実績と需給計画との比較)

製剤名	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料		16年度	17年度 (上半期)
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,651,600 (54.2%)	745,700 (47.2%)	1,713,600 (50.7%)	50.2%	54.5%
		3,048,800	1,580,300	3,380,300		
乾燥人フィブリノゲン	1g	800 (40.0%)	800 (40.0%)	1,200 (60.0%)	100.0%	100.0%
		2,000	2,000	2,000		
組織接着剤	接着面積(cm2)	4,483,100 (38.9%)	1,797,500 (47.1%)	4,847,500 (50.0%)	40.7%	46.6%
		11,529,100	3,819,000	9,695,700		
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	161,600 (54.2%)	45,100 (43.7%)	149,900 (47.9%)	39.9%	40.3%
		298,100	103,300	312,900		
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	24,100 (64.3%)	24,100 (53.1%)	23,300 (68.1%)	100.0%	100.0%
		37,500	45,400	34,200		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	7,500 (54.0%)	0	7,100 (50.0%)	0.0%	0.0%
		13,900	0	14,200		
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	83,700 (49.8%)	0	65,600 (44.6%)	0.0%	0.0%
		168,000	0	147,100		
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20,100 (59.1%)	100.0%	100.0%
		35,500	35,500	34,000		
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	694,900 (54.3%)	607,500 (54.5%)	698,900 (49.7%)	87.5%	83.7%
		1,280,800	1,114,300	1,405,900		
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	6,900 (29.6%)	0 (0.0%)	10,100 (49.5%)	2.7%	2.5%
		23,300	600	20,400		
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	1,900 (26.8%)	0	4,400 (48.9%)	0.0%	0.0%
		7,100	0	9,000		
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	72,100 (81.4%)	0	48,300 (54.6%)	0.0%	0.0%
		88,600	0	88,500		
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	234,100 (59.9%)	220,700 (58.5%)	217,400 (59.9%)	88.0%	94.9%
		391,000	377,000	363,100		
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370 (37.0%)	370 (37.0%)	40 (10.5%)	100.0%	100.0%
		1,000	1,000	380		
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	31,300 (89.9%)	21,300 (81.9%)	21,900 (50.8%)	0.0%	0.0%
		34,800	26,000	43,100		
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	520 (173.3%)	0	300 (66.7%)	0.0%	0.0%
		300	0	450		

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。